

教育旅行の新時代幕開け

教育旅行デスティネーション座談会

東京・墨田区

2012年春、東京スカイツリーが開業する。日本の最先端技術と伝統の技を融合させた世界一のタワーは、教育旅行のデスティネーション選定に新たな強力なインパクトを与えるのは必定だ。そして、地元の墨田区は江戸時代から「ものづくりの町」として栄え、多くの伝統工芸を今に伝えている。その風土は、教育的な効果をもたらす。教育旅行で訪れた生徒たちに五感を通じてさまざまな形で吸収されることだろう。墨田区の教育旅行先としての魅力や受け入れに臨む姿勢などを、地域活性化を考える6氏に語り合ってもらった。(司会は本紙編集委員・泉朝雄、東武ホテルレバンタ東京)

墨田区は、江戸時代から商賈と賑わった地域特性について話をうかがいたい。

岩井 教育旅行先としての墨田区は、江戸時代から賑わった地域で、伝統工芸の体験、関東大震災や東京大空襲で大きな被害を受けたことから防災や平和の学習などが大きな要素だ。また、一般的には、江戸からの伝統としての大相撲文化をはじめ、東京で一番大きな料亭街で文豪の愛した向島、隅田川の花火大会、忠臣蔵の討

旅行業の面から墨田区はどうかと聞かれるのか。

山本 修学旅行の目的の変化は、いわば本来の目的地である地域の文化や伝統などを主体とした修学旅行が学校の求めるものであり、私たちがもそうした方向の修学旅行の提案を目指している。そうした中で墨田区の位置付けを考えると、江戸時代から戦後までものづくりの拠点となっていた。言い換えれば、江戸や東京、日本を支えてきたのがこの地域だ。伝統のものづくり工場があり、工場の音が聞こえる町、それらに着地型の観点でとらえ直すと、教育旅行に求められる多くの要素を内包している。だが、これまでのことを言えば、台東区が上野や浅草で知られているのに比べると、墨田区と聞かれると、スライヤーができてきたことで墨田区が全国的に脚光を浴び、内包する教育価値を発揮できる条件が整った。



山本氏



山本氏

豊富な教育素材をどのように生かし、それを情報として発信していくか。

岩井 スカイツリーが話題になる前の墨田区は、全国レベルで見れば教育旅行先としてほとんど考えられていなかった。これは私も同様で教育旅行先としての認識が乏しかった。だが、改めて地域を見回すと、江戸時代から続く伝統工芸やそれを発展させてきた世界一のタワーは、教育旅行のデスティネーション選定に新たな強力なインパクトを与えるのは必定だ。そして、地元の墨田区は江戸時代から「ものづくりの町」として栄え、多くの伝統工芸を今に伝えている。その風土は、教育的な効果をもたらす。教育旅行で訪れた生徒たちに五感を通じてさまざまな形で吸収されることだろう。墨田区の教育旅行先としての魅力や受け入れに臨む姿勢などを、地域活性化を考える6氏に語り合ってもらった。(司会は本紙編集委員・泉朝雄、東武ホテルレバンタ東京)

「ものづくり」を業として扱うことも必要だと考えている。また、見てもいいし、作ってもいい。物に対する愛着度は変わってくる。職場(工場)に来てもらうことは、作っている家や職人を見てもらうことへの関心が高まる。そこに、ものを大切にする気持ちも育まれる。ものづくりの背景を知ることは、次代を担う青少年には大切なことだ。これは、伝統工芸に限らず身近な野菜やさまざまなものに共通する。そう、江東区博物館が、数年前には北斎美術館でもあった地域の中に江戸を色濃く残している。古い東京を体験する

ちりあがりがあった町、小説やドラマで人気の「鬼平犯科帳」(池波正太郎作)の舞台ほかさまざまな切り口でとらえられている。

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

教育旅行に幅広く対応 ものづくりの町体験を

岩井 塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

学校の求める要素満載 コーディネーター組織を

山本 塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私



望月氏

望月 塚田 墨田区を全体としてとらえると、昔から「ものづくり」の盛んな地域だった。その1つが江戸時代から受け継がれてきた伝統工芸だ。私

教育旅行は「本物が生きる街」墨田区へ!

オススメする5つのポイント

- ① 東京スカイツリー®が建つ街
- ② 江戸時代からの伝統が息づく街
- ③ 「学び」の素材が豊富な街
- ④ 「浅草」・世界遺産「日光」など、人気スポットと併せた旅行コースが可能
- ⑤ 羽田空港・東京駅からも便利なアクセス

お問合せ
 一般社団法人 墨田区観光協会
 〒130-0002 東京都墨田区業平2-16-10
 TEL 03-5608-6951 FAX 03-5608-7130
 E-mail sumida@visit-sumida.jp

画像提供: 東武鉄道㈱・東武タワースカイツリー㈱

東京スカイツリー®
2012年春、開業

TOKYO SKY TREE

URL : <http://www.tokyo-skytree.jp/>